

C-1 表層水温連続モニタリングシステム

本装置は、船底から水中ポンプにより表層の研究用海水をくみ上げ、センサー内に通水させることによって連続的にデータを取得します。(ただしプランクトンセンサーは外洋のみでの使用となります。) 表層の海洋環境を連続的に観測できるので、潮目など表層の水平的な海洋構造変化や、クロロフィルaのスペクトル別の分布等の教育・研究が可能です。

装置外観



①水温・塩分センサー

②植物プランクトン色素センサー

センサー仕様

①水温塩分センサー (米国シーバード社製)

塩分の測定範囲は電気伝導度、水温は白金電極によって行う。

型 式：SBE-45

測定範囲：-5℃～+35℃ 0～7 S/m

精 度：0.002℃ 0.0003 S/m

分解能：0.0001℃ 0.00001 S/m

消費電力：30W

②植物プランクトン色素センサー (ドイツbbe社製)

藻類の持つ蛍光特性を利用し、水中に含まれる藻類(スペクトルグループ)を最大5つまで識別し、クロロフィルaを連続的に測定する。

型 式：AOA

測定範囲：0.00～200 μg/l (50ppb に相当)

分解能：0.1 μg/l

入力電力：100W